

## 「第4回 脳・神経・内分泌系から運動の意義を考える会」

脳も筋と同様、運動に対して反応・適応します。昨今の脳科学研究の急速な発展、続々見いだされる新規生理活性物質（ホルモンなど）は、様々な運動効果を仲介する脳・ホルモン機構や分子経路を考え、心身の統合を理解する上で新たな視点を提供してくれます。こうした新しいトピックスや研究上の様々な課題について情報交換し、身体運動科学の新たな視点に向けた議論を育む場を提供するフォーラムを開催いたします。

今回は、運動によるからだの反応及び適応現象がセットポイントを逸脱しながらも合目的に達成され、身心が運動や環境変化に統合的に適応していくというプロセスについて、アロスタシス（自ら変動することによって身体を安定させる）という概念から議論することにしました。新たな統合的概念として“運動アロスタシス”を提案する契機にできればと考えております。

1. 日 時：2011年9月15日（木） 13：30～17：00（13:00 受付開始）
2. 場 所：下関市立生涯学習プラザ、多目的ホール（学会 F 会場）
3. 会 費：2000 円（学生は 1000 円） ※研究会の当日、受付にて申し受けます。
4. プログラム：

話題提供（発表 30 分+討論 15 分）

- ・ アロスタシスからみた運動適応 征矢英昭（筑波大学）
- ・ 運動・環境適応とアロスタシス 西保 岳（筑波大学）
- ・ 骨格筋の可塑性 -筋からのメッセージ-（仮題） 町田修一（東海大学）

トピックスアワー

ス ラ イ ド 三 枚 程 度 を 用 い た ト ピ ッ ク の 発 表

5. 懇親会：懇親会のみ参加も歓迎いたします。

会場：未定

時間：18：00～20：00（予定）

会 費：5000 円（学生 3000 円）（予定）

6. 世話人：北 一郎（首都大学東京）、丹 信介（山口大学）、  
三上俊夫（日本医科大学）、征矢英昭（筑波大学）

7. 参加申し込み：研究会ならびに懇親会に参加される方、トピックスアワーで発表いただける方は、9月7日（水）までに、下記連絡先まで、ご一報いただければ幸いです

8. 連絡先：丹 信介

山口大学教育学部スポーツ健康科学教室

TEL / FAX：083-933-5388

E-mail: tan@yamaguchi-u.ac.jp